

TORAM NET GROUP Information

富山におけるリウマチ専門クリニックを目指して

松野リウマチ整形外科
松野博明



北陸富山の地でリウマチ専門クリニックを開業してもうすぐ8年が過ぎようとしています。開業当初、出入りのはげしかった従業員も最近はずっかり落ち着き、不動のメンバーで患者さんの要望に応えられるよう職員一同日夜診療にあたらせてもらっています。開業前の大学を中心とした勤務医時代と異なり、毎日現場に立ち診察しているということは、具合が悪くなった時いつでも顔を合わせることが出来るという安心感を患者さんに提供出来ているように思います。勤務医時代には外来のない日に突然具合が悪くなった患者さんが夜中や早朝電話してこられることも間々ならずありましたが、開業してからはそれほどの症状でなければ翌日まで待機していただけるようになってきているように思います。またいつも同じ職員がいるという安心感は、患者さんが気軽に相談出来る環境をつくりあげ、クリニックでありながら笑顔の絶えない職場が形成されているように感じます。

もちろんリウマチ専門クリニックである以上、明るい職場環境のみでは患者さんの要望に十分応えることは出来ないわけで、医師として必要で十分な知識や手技を習熟するために、自分自身多くの研修会や学会に積極的に参加し、最新の医療知識の習得とスキルアップを行っています。

また、職員にもリウマチケアナースとしての研修を推進するとともに、リハビリ職員にはリウマチ体操の指導が出来るように、受付事務員には医療相談窓口として各種の社会保障制度や高額療養費制度などのリウマチ治療に必要な知識を患者さんに十分説明出来るようにしてもらっています。



クリニックスタッフと

診断面においては、早期診断を可能とするエコーの導入を、治療面においては、出来る限りメトトレキサートを中心とする経口の抗リウマチ薬による治療を心掛けていますが、リウマチの活動性が高く既存のリウマチ薬のみでは関節破壊が進行し、最終的な予後がおもわしくないと判断されたケースにおいては生物学的製剤の導入やLCAPなどの高度医療も取り入れています。

また金銭的な問題で治療の必要があるにもかかわらず生物学的製剤の使用が困難な患者さんには治験薬による治療も行っています。

実臨床の場において患者さんの満足の得られるようなリウマチ専門クリニックを目指し、職員一同日夜真摯にリウマチ医療に取り組んでいます。